

# 伊那西小 学校だより

No1

令和7年4月18日  
伊那西小学校  
0265-72-2632

## ご入学・進級おめでとうございます

桜咲く春 元気な8名の新入生を迎え  
伊那西小学校の令和7年度がスタートしました



### 令和7年度伊那西小学校入学式 『式辞』

美しい山々の眺めと豊かな自然に包まれたこの伊那西地区、春の訪れとともに学校の林間に生命の息吹を感じるこのよき日に、伊那市教育委員会 〇〇〇様ご臨席のもと、PTA会長 〇〇〇様をはじめ、日頃より伊那西小学校と子どもたちの成長を支えてくださっている多くのご来賓の皆様にご参加頂きながら、令和七年度の伊那市立伊那西小学校の入学式を挙行できますことを、心より感謝申し上げます。

一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんが入学してくるのを全校のお友だち、先生方がとても楽しみに待っていました。皆さんは、今日から伊那西小学校の一年生です。

今日ここで一緒に並んでいる八名のお友だち、六年生から二年生までのお兄さん、お姉さんはこれからずっと大切なお友だちです。また、伊那西小にはほかの学校では出会えない友だちがたくさんいます。それは林間といわれる森の中のお友だちです。カブトムシや蝶などの虫や、鳥やミミズ、草花、大きな木などたくさんの友だちがみなさんを迎えてくれています。伊那西小学校でいろんな友だちと仲良くなって下さい。



これからの学校生活が楽しくなるように、大切にしてほしいことを二つお願いします。

一つ目は、元気な声で、あいさつ 返事をして下さい。皆さんの元気な声が学校中を明るく笑顔にしてくれます。

二つ目は、自分の命を守れるようになって下さい。道路を走る車や熊など、いろん

なものに注意して、大人が手をつないでいなくても、自分を自分で守れるようになって下さい。

みなさんが元気な笑顔で学校にきてくれることが一番うれしいです。この二つを忘れずに、たくさん遊んで、いっぱい勉強して下さいね。

二年生から六年生の皆さん、進級おめでとうございます。

かわいい一年生が入学して、学年も一つ上がりました。今年度のスタートです。それぞれの学年での経験は、今しかできないことばかりです。今の自分にできること、できるようになりたいことを大切に、少しずつでも前に進むことを心において過ごしてほしいと思います。

一年生のみなさんも一緒に毎日学校に来るのが楽しくて、新しい発見やみんなが笑顔に満ちあふれた学校をみんなで作っていけるようにがんばりましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日からお子様を本校でお預かりいたします。私たち職員一同、一丸となってお子さん一人一人のよさを見つめ温かく寄り添い、未来を生きる力を伸ばしていきたいと思ひます。どうぞ、保護者の皆様のご理解を頂き、学校と家庭とが一緒になって大切なお子さんたちを育てていくことが出来ますよう、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、本日は大変ご多用な中、入学式にご臨席いただきましたご来賓の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。伊那西小学校では、他の学校にはない林間を中心に置き、今まで以上に自然を舞台にして、子どもたちが今しかできない、ここでしかできない経験を積みながらしく、やさしく、たくましく育っていくよう学校運営を進める方針です。日頃より伊那西小学校を温かく支えくださっていただいていますことに厚く御礼申し上げます。皆様の温かなお支えがあることを大切にしながら、これからの時代にいきる子どもを育てられる学校を目指して教育活動に取り組んで参りたいと思ひます。

本日ここで出会ったみなさんがこれからも幸せに生きていけることを祈りつつ、今後とも本校教育の一層の充実・発展のために、温かいご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和七年四月四日

伊那市立伊那西小学校長 有賀 大



# 1 学期始業式 有賀 大 校長先生のお話



新しいお友だち、先生も加わって、今日からいよいよ新しい学年が始まります。皆さんも1年ずつ進級しました。おめでとうございます。

長いお休みがあつて、久しぶり会うお友だち、先生方、みんなの笑顔を見ると安心しますね。

3月の終業式、1年前は咲いていたのにお伝えした林間入り口の梅のつぼみが、ついに開き始めて、伊那西小学校の新年度に花を添えてくれました。去年より遅いなあとは感じますが、それが問題になることはありません。みんなが一人一人違うように、林間の木々も一本一本、違いますし、同じ木を見ている、去年と今年では違うんですね。大事なことはつぼみはいつかきっと咲くということですね。遅くたっていいんです。また、林間の中ではみかみは皆さんのマイツリー、「はうちわカエデ」のつぼみが白くふくらんで、これももうじき花を咲かせるかなと楽しみが増えています。新しい学年になった自分と合わせて、やはり林間への春の訪れは何かワクワク・ドキドキしてきます。

さて、長野県には小学校が352校 全国には約19,161校の学校があります。

みんなのマイツリーや、木にかけている虫や鳥がみんな違うように、それぞれの学校はみんな違って特徴があります。伊那西小の特徴は何でしょうか？やっぱり林間があることですね。



伊那西小では林間と呼んでいますが、国が定めている正式な名前は「学校の林と書いて学校林と言います」伊那西小だけにしかないものではないんですね。実際に長野県全体では104校が学校林を持っているので、4校に1校以上は学校林を持っているし、学校林を持っている数が一番多いのは鹿児島県で、長野県は二番目なんですね。全国では3000校以上が学校林を持っているんだそうです。



でも、伊那西の林間はものすごい特徴を持っています。私は学校に来るいろんな人に、伊那西小は日本一学校林が近い所にある学校ですと紹介しています。他の学校では学校林があるのは山の中で、年に一回バスで行って作業をするくらいしか行くことができないんですね。でも伊那西小は校庭よりも近い所に林間があります。また、伊那西小の林間は西駒ヶ岳や将棋の頭山がある中央アルプスから続いている端っこにあるので、町中にある森と違って、蝶や鳥、そしてムササビなんかもやってこれるんですね。こんな学校林を持っている学校も全国で伊那西だけだと思います。

そんな特別な林間がある伊那西小、ぜひ特長を活かして他では出来ない学びや活動を通して、みんなに育ってほしいと思います。

今年も元気に笑顔で、いろんな活動に取り組んでくれるみなさんの姿を期待して、一学期最初のお話しにします。

ちゃんと聞いてくれてありがとう。

それでは、お話しの時間を終わります。